

令和4年11月1日

各位

会社名 株式会社 中山製鋼所
代表者名 代表取締役 箱 守 一 昭
(コード:5408 東証プライム市場)
問合せ先 総務人事部長 清水 明夫
(TEL 06-6555-3029)

「気候変動関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」提言への賛同について

株式会社中山製鋼所(以下、中山製鋼所)は、このたび「気候変動関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」提言への賛同を表明いたしました。

中山製鋼所は、気候変動問題を重要な経営課題の一つと位置付けており、今後は同提言に基づき、気候変動に関する事業リスクやビジネス機会について、情報開示を拡充してまいります。

中山製鋼所は、「中山製鋼所グループ 2030 長期ビジョン～ありたい姿・目指す企業像」を掲げ、今後も電気炉メーカーである強みや優位性を活かした成長戦略を推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献することを目指してまいります。

(ご参考)

「中山製鋼所グループの長期ビジョンと中期経営計画について」

https://www.nakayama-steel.co.jp/menu/news/ir_news_archive/220510_1.pdf

「中山製鋼所グループ 2030 長期ビジョン」

https://www.nakayama-steel.co.jp/menu/news/ir_news_archive/220602_2.pdf

「気候変動関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」とは、



TCFDとは「気候変動関連財務情報開示タスクフォース (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」の略称で、G20 財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受け、2015 年 12 月に金融安定理事会 (FSB) により、気候関連の情報開示及び気候変動への金融機関の対応を検討するために設立されました。TCFD は、気候変動要因に関する適切な投資判断を促すための一貫性、比較可能性、信頼性、明確性をもつ、効率的な情報開示を促す提言を策定することを目指して議論を重ね、2017 年 6 月に提言を公表しました。

以上